

7月定例記者会見要旨

最初に、毎年、ご好評を頂いております「こどもまつり」についての情報でございます。

これは、当市が目指す「子育て環境日本一」の取り組みのひとつで、第4回目となる今回は龍ヶ崎市文化会館で8月6日・日曜日に開催いたします。

日頃、子育てを頑張っている保護者の皆さんのために様々なイベントを催し、一日お子さんと楽しく過ごしてもらうことが目的で、参加者同士の交流や当市の子育て支援サービスの紹介などを通して、子育て中の保護者同士や、保護者と子育てを支える方たちとをつなぐこともねらいの一つとしています。

今回は、毎回大好評の「ゆかいなコンサート」や映画上映会、市内保育園等の情報パネルの展示のほか、市民団体・民間企業による工作のワークショップや、(株)東京ガス常総支社によるブラインドサッカー体験コーナー、式秀部屋・式秀親方と力士による腕相撲大会など、体験型のイベントを数多くご用意しています。

今回はまた、「まつやま中央保育所」と「駅前こどもステーション」が、「おでかけ子育て支援センター」として親子向けイベントを開催したり、「リフレッシュ保育」の体験コーナーを設けたりするなど、子育て支援サービスの紹介にも力を入れており、これによりサービス利用者増や利用者・スタッフの関係づくりにもつなげていきたいと考えております。

なお、文化会館に隣接する中央図書館では、当日手作りおもちゃ教室も開催しておりますので、ぜひ、多くの皆さんにご参加いただき、親子で楽しい一日を過ごしていただきたいと思っております。

続きまして、「龍ヶ崎市 市民防災フェア2017」についての情報提供でございます。

今年の市民防災フェアは、8月20日日曜日の午前8時から、小貝川市民運動公園で開催いたします。

当日の参加者は、国・県機関、公共機関、関係団体、防災関連企業のほか、

「災害協定締結自治体」であります静岡県裾野市、群馬県館林市、福島県相馬市、千葉県茂原市の4市および「災害協定締結企業」など、50を超える機関・団体と、市内177の自主防災組織などからの訓練参加者を予定しており、一般見学者を合わせて1,000人を超える大規模な訓練となる予定です。

訓練は震度6強の地震発生を想定して実施いたしますが、初動対応や救出救護などの訓練のほか、今回は初めて、国土交通省の排水ポンプ車操作による浸水排出訓練を実施するほか、市社会福祉協議会がボランティア等の受け入れのための「災害ボランティアセンター」を立ち上げ、市と連携した現地活動支援の訓練を行う予定です。

続きまして、竜ヶ崎第二高等学校のインターンシップ受入れについて情報でございます。

これは、当市が8月1日から3日までの間、竜ヶ崎第二高等学校の生徒7名をインターンとして受入れを行うもので、今回は人事行政課、財政課などでのパソコンのデータ整理や窓口での接客対応のほか、さんさん館子育て支援センターでの業務などを体験していただく予定です。

インターンシップは、将来の職業選択を検討するにあたって、希望する職業を実際に体験し、そこで働く人と直接交わることにより、より現実に即した選択を行うための重要なツールの一つです。

龍ヶ崎市としましても、市内の高校や大学に通う生徒の皆さんはもちろん、市内から市外の学校に通う生徒の皆さん、「将来、龍ヶ崎市役所で働きたい！」という生徒の皆さんなど、今後の龍ヶ崎市の将来を担う若者に対しては、幅広くインターンを受入れており、学校や生徒が希望する受入れ時期や受入れ先なども極力希望内容に沿うよう、柔軟に対応を行っております。

以上で、本日の情報提供を終わりとさせていただきます。なお、詳細につきましては、このあと担当から説明させていただきます。